

新型コロナウイルス感染症の予防対策について（2023年3月13日現在）

野口英世記念館・感染症ミュージアムでは、新型コロナウイルス感染症拡大予防の対策を講じた上で、博物館活動を行っています。
来館される皆様にはご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。
なお、今後の国内および県内の感染状況の変化等により対応を変更することがあります。

当館の取り組み

- ①入口でサーモグラフィーや非接触型の検温器による検温を実施しています。
- ②入口及び館内の必要な場所に手指消毒用アルコールを設置しています。
- ③空調機器の使用や館内の扉・窓開放による館内の換気をしています。
- ④館内の手すり、椅子、トイレのドアノブ等は、定期的に消毒しています。
- ⑤スタッフは出勤前の検温、手洗い、うがい、受付でのマスクの着用など基本的な感染予防対策を徹底します。

ご来館されるお客さまへのお願い

- ①体調がすぐれない方、発熱、喉の痛み、咳、くしゃみなど風邪の症状がある方は、ご来館をお控えください。
- ②せきやくしゃみが出そうな時には、マスク、ハンカチ、袖口で覆うなど「咳エチケット」にご協力ください。
- ③館内に手指消毒用アルコールを設置し、洗面所に石けん液を備えていますので、手指消毒、こまめな手洗いにご協力ください。
- ③館内では、密にならない程度の距離を空け、会話もお控えください。
- ④団体見学をご希望の場合は、事前にお申込みをお願いします。
- ⑤団体見学の際、館内での集合はご遠慮ください。

休止する展示

野口英世記念館 2階のタッチパネルを使用する体験型の展示